

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル	
科目基礎情報					
開設学科	建築設計科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	B 検ジョブパス　ビジネス検定3級公式テキスト　日本能率協会マネジメントセンター				
担当教員情報					
担当教員	小川知子		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提に、ビジネス常識および基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために必要な知識を学び、ビジネス能力検定ジョブパス3級の試験に合格する力をつけること、及び就職活動に備えることを学習目的とする。					
到達目標					
社会的にも職業的にも自立している人になるため、社会のルールを守れる人、自分のことだけを考えるのではなく、他人や社会のためになることを考えて行動できる人になり、マナー、身だしなみ、敬語、電話対応、ビジネス文書の作成などを理解し、ビジネス能力検定ジョブパス3級を合格し、社会人として必要な能力を身に付けることを到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	公式テキストに沿って講義するが、ビジネス用語や時事用語などのプリントも配布するので、各自でファイリングすること。これらの用語は通学時の待ち時間や授業開始までの隙間の時間を有効に活用して暗記すること。				
注意点	授業を遅刻・欠席しないこと。日ごろから社会情勢を知り、自分なりの考えをまとめておくこと。この授業で得た知識は、日常生活で積極的に活かすこと。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院　授業心得（学生用）を守ること。				
評価方法	種別	割合	備　考		
	試験・課題	80%	検定試験の結果を重視する。		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス、仕事の基本となる8つの意識		社会が求める人になり、仕事の基本姿勢を理解する。		
2回	コミュニケーションの基本		円滑なコミュニケーションのためのビジネスマナーを理解する。		
3回	身だしなみと挨拶		社会人としての身だしなみや挨拶、職場での態度について理解する。		
4回	効率的な仕事の進め方とPDCAサイクル		PDCAサイクルを活用して仕事を効率的、合理的に進める方法を理解する。		
5回	ビジネス文章と電話対応		各種のビジネス文章、電話対応の仕方が理解する。		
6回	情報収集とメディアの活用		表やグラフの役割と特徴を理解し、情報の取捨選択ができる。		
7回	日本経済の基本構造と変化		日本経済の変化と求められる人材の変化について理解する。		
8回	模擬試験①		過去問を通して問題の傾向を知り、70％以上正解することができる。		
9回	模擬試験②		過去問を通して問題の傾向を知り、75％以上正解することができる。		
10回	模擬試験③		過去問を通して問題の傾向を知り、80％以上正解することができる。		
11回	福祉住環境コーディネーターガイダンス		資格の内容、コーディネーターの仕事について理解する。		
12回	暮らしやすい生活環境をめざして①		少子高齢化と福祉住環境整備の重要性を理解する。		
13回	暮らしやすい生活環境をめざして②		在宅生活の維持とケアサービスについて理解する。		
14回	健康と自立をめざして①		高齢者の健康と自立について理解する。		
15回	健康と自立をめざして②		障害者が生活の不自由を克服する方策を理解する。		